

2026年3月19日
西日本旅客鉄道株式会社
京阪電気鉄道株式会社
近江鉄道株式会社
湖国バス株式会社
信楽高原鉄道株式会社
公益社団法人長浜観光協会

滋賀・びわ湖をぐるっと満喫♪ 「(ICOCAでGO) 鉄道版ビワイチパス」を 大幅にリニューアルして発売します！

西日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR 西日本」）、京阪電気鉄道株式会社（以下、「京阪電鉄」）、近江鉄道株式会社（以下、「近江鉄道」）、湖国バス株式会社（以下、「湖国バス」）、信楽高原鉄道株式会社（以下、「信楽高原鉄道」）、公益社団法人長浜観光協会では、滋賀県内を周遊いただける「(ICOCAでGO) 鉄道版ビワイチパス」を大幅にリニューアルして、おでかけ応援アプリ「KANSAI MaaS」で発売します。

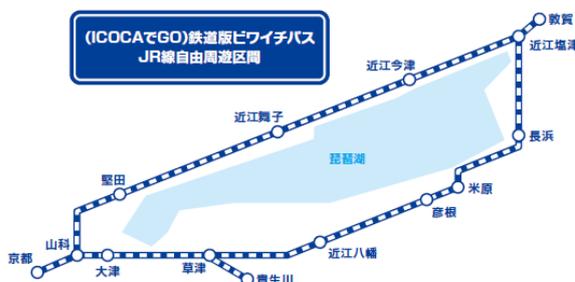
大幅リニューアルでますます便利になった「(ICOCAでGO) 鉄道版ビワイチパス」をぜひご利用いただき、魅力あふれる滋賀県におでかけください。

- (1) 発売期間：2026年4月1日(水)～2026年9月29日(火)
※ご利用日の1か月前から利用開始日当日まで発売（発売期間内に限る）
- (2) 利用期間：2026年4月1日(水)～2026年9月30日(水)の指定した連続する2日間有効
※2026年9月30日（水）ご利用開始の設定はございません。
- (3) 価格：おとな 3,500円（1名様あたり、税込）※「こども」の設定はありません。
- (4) 商品概要：以下の8つがセットになった商品です。
今回のリニューアルにより★マークが追加となっています。

①JR線自由周遊区間のご利用

★草津線（草津～貴生川駅間）も新たにご利用いただけます。

※お支払いいただいた運賃は、翌月末に全額 WESTER ポイント（チャージ専用）還元します



- ・ JR線のご利用には、事前に「KANSAI MaaS」に登録したICOCA（「SMART ICOCA」、「モバイルICOCA／Apple PayのICOCA」含む）が必要となります。併せて、ご利用前にJR西日本の券売機などでWESTERポイント（チャージ専用）サービスの利用登録の完了も必要です。
- ・ JR線をご利用の際は登録済みのICOCAに事前にチャージいただき、自動改札機をお通りください。ご利用ごとに自動改札機にてICOCAから運賃をお支払いいただきます。

・ご利用月の翌月末に、JR 線自由周遊区間内を ICOCA で利用した運賃を WESTER ポイント（チャージ専用）でお返しします。

※「ICOCA」「モバイル ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※Apple、Apple Pay は Apple Inc.の登録商標です。

②近江鉄道線全線 2 日フリー乗車券

③八幡山ロープウェー 1 往復券

④近江バス 2 日フリー乗車券

長命寺線：全線、八幡市内線：全線、
船木線（近江八幡駅～公園前）、
江頭線（近江八幡駅～土田口）



▲近江鉄道



▲八幡山ロープウェー

⑤★湖国バス 2 日フリー乗車券

長浜市内循環線：全線、浅井線：全線、高山線：全線、木之本田村線：全線、金居原線：全線、深坂線：全線、近江長岡線（長浜駅～坂下）、伊吹登山口線（長浜駅～今荘橋）

⑥★京阪電車 大津線 湖都古都 1 日乗車券

⑦★信楽高原鐵道（貴生川～信楽） 1 往復券

⑧長浜おでかけパスポート

ご利用当日、事前に長浜駅観光案内所で引換が必要です。長浜市内の 12 観光施設にどこでも入場いただける観光周遊パスポートです（1 施設 1 回限り入場可能）。「長浜おでかけパスポート」提示で、長浜市内約 40 カ所の店舗や施設で割引やギフト進呈などのうれしい特典も受けられます。（引換日とその翌日の 2 日間有効）

（5）特典：以下の 4 つの特典がご利用いただけます。

- ①「豊臣兄弟！ 北近江長浜 大河ドラマ館」入場券割引券（主催：北近江豊臣博覧会実行委員会）
- ②「義と絆館」入場券割引券（主催：北近江豊臣博覧会実行委員会）
- ③びわ湖バレイオリジナルマグネット（4 月 24 日～9 月 30 日、画面提示でチケット窓口にて進呈）
- ④竹生島クルーズ割引券（長浜港、今津港）

（6）ご利用方法：

- ・「KANSAI MaaS」でのみ発売（アプリまたは WEB）します。
- ・購入には「KANSAI MaaS」の会員登録、クレジットカードでのお支払いが必要です。
- ・購入の際は「KANSAI MaaS」紹介サイトをご確認ください。

<https://www.kansai-maas.jp/lp/>

※駅の券売機 ・みどりの窓口で発売はございません。



<HP>



<アプリ>

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループ



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

